

広報むなかた むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページアドレス
http://www.city.munakata.lg.jp/
メールアドレス
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行：宗像市 〒811-3492 福岡県宗像市東郷 1-1-1
代表：総務課 ☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242
編集：情報政策課広報係
☎0940-36-1055 FAX 0940-34-2002

毎月1日・15日発行 平成22年4月15日号

今月の紙面から	
「市民活動交流まつり」参加のため金海市訪問団が宗像へ、「国際交流」	3
新たな役割で再スタート、宗像・大島「さざなみ館」	4
いただきます宗像の食～作って、食べて、つながろう～、「健康むなかた21」	12
市民図書館全館を休館します、「としよかんへ行こう」	2
県内初の快挙「名残みどりの会」が農林水産大臣賞を受賞、「宗像のすこい人たち」	5
新たな自分発見を、男女共同参画推進センター「ゆい」の主催講座、「メッセージ」	6
ごみ焼却の経費削減にちよつとした工夫を!、「みんなで3R」	7
今年の出来栄も最高、今が旬「地島天然わかめ」、「島だより」	10
それは5人の男から始まった、里山再生その①、「協働のまちづくり」	11

1・4	2・12	2・3	5・9～11	6	7	8	11
行政	健康・福祉	学びの里	お知らせ	男女共同参画	環境	カレンダー	市民協働

2年間の全課程を修了 むなかた協働大学

市内三大学と市が連携して専門的な知識を持つまちづくりを担う人材を育成する「むなかた協働大学」。第1期生の卒業式が3月14日、市民活動交流館（メイトム宗像）で開かれ、42人の「学生」の門出を祝いました。

三大学の専門知識で人材を育成

むなかた協働大学は、福岡教育大学（福教大）、日本赤十字九州国際看護大学（日赤看護大）、東海大学福岡短期大学（東海短大）と市で設立する「むなかた大学のまちづくり協議会」が主催。平成20年に開学し、第1期生が2年間の課程を修了しました。

新しい知識と道を学んだ2年間

1年目は、まちづくり全般や専門分野の基礎など一般教養として20科目を受講。2年目は、専門



卒業証書を受け取る
第1期卒業生

卒業式では、2年間の全課程を修了した42人の学生を代表して、観光アドバイザーコースの寺西進さん（70歳代・河東）が、「このよう



答辞を述べる寺西さん（中央）

これから、微力ながら市のまちづくりのために頑張っていきたい」と力強く答辞を述べました。



笑顔で2年間の思い出を語り合う卒業生



第1期卒業生42人と関係者

これからの活躍を誓い合う

卒業式後は、卒業生と三大学の教授、関係者らで卒業記念懇親会を開催。互いに2年間の苦勞をねぎらいながら、これからの活躍を誓い合いました。

宗像市長選挙

【告 示】4月18日（日）
【投・開票】4月25日（日）
大島・地島は4月23日（金）繰り上げ投票

*詳しくは、広報紙4月1日号12～13ページを
■問い合わせ先 市選挙管理委員会（総務課内）
☎（36）1375

協働大学第2期生を募集

第2期は「環境」をテーマに実施。履修期間は、平成22～23年度の2年間。講義は、6月13日（日）から開始します。

- 受講科目
▽1年目＝市内三大学の教授らによる「環境」「まちづくり」に関する専門講義（15科目）
▽2年目＝市が主催する「学びを卒業後の活動に生かす」ための講座
- 受講料 年間1万円
- 募集期間 5月9日（日）～同31日（月）

【入学説明会】
●日時 5月9日（日）10:00～11:00
●会場 市民活動交流館（メイトム宗像）

- 食生活応援アドバイザーコース
▽井上善之さん（30歳代・赤間）
講義や実習で、食生活・食習慣の重要性を幅広く学ぶことができました。
- 授乳育児支援ボランティアコース
▽安藤由香さん（30歳代・赤間西）
2年前、宗像市に転入届を出した時に、協働大学の入学願書を見つけた。協働大学では、母乳育児の大切さを学びました。これからは、一人でも多くの人に広めていきたいと思っています。
- 観光アドバイザーコース
▽山岡正好さん（60歳代・自由ヶ丘）
学生同士で励まし合っ
- 秋永優子さん（福教大教授）
貴重な日曜日ごとの受講は、苦勞も多かったと思いますが、第1期生のみならず、地域で活動されること
- 吉永宗義さん（日赤看護大教授）
学生のみならず、ごとの受講は、苦勞も多かったと思いますが、第1期生のみならず、地域で活動されること
- 宮内順さん（東海短大教授）
みなさんと一緒に、観光が地域再生で果たす役割を真剣に考えた時間